

## 教えて!俳句

俳句はいろいろ、やってきましたが何時も失敗作でした。そんな自分の俳句を公表するのは如何なものかと思いますが、認知症予防のためと思い頑張ってみようと思います。

2025・4・17

今、少し疲れているので以前作った俳句を紹介します。

風はしる 川面の水の 白きかな

みどり風 匂う焼き卵 バラ寿司

恩師逝き 悼む心や 秋の月

静寂の 余韻を残す ししおどし

灌木の 茂みにキラリ つつじかな

はたた神 犬も驚き 泣きやまず

五月晴れ 花は満開 名句詠めず

ひっそりと 咲く水仙や 水車(みずぐるま)

前掛けに つんだ白菊 つつみこむ

2025・5・3

五月雨に 野良猫潜む 車下「くるました」

2025・5・24

静謐なる河口に 川鶉が潜る

2025・5・29

胡瓜の花 幼き日の 思い出

2025・5・30

白い閃光 梅雨去るか 夜の港

山椒の芽 露に濡れて 明日を待つ

2025・6・23

クーラーさえも 音をあげる 猛暑かな

野良猫が ご飯を食べて 夏木陰

2025・8・30

遊漁船 釣ったメバルを クーラーに

五本の蘇鉄に 花が咲き 感嘆す

2025・9・7

秋雨や 山は紅葉の 芸備線

溪谷に イワナが跳ねて 秋紅葉

2025・10・18

芸備線 秋色美し 廃止 NO

君田村 秋色ふかし 明日想う

2025・10・25

赤青黄 もみじの 三段峡

湯来の里 清流に映える もみじ

2025・11・24

汽笛鳴く 幼き日の 冬の思い出

2025・11・30